

PRESS RELEASE



2023年9月20日
株式会社 唐沢農機サービス

唐沢農機サービス、アフリカ ケニア共和国へ食糧支援 ケニアの子供たち約1200人へお米を寄付

「すべての農機をネット通販に変える！」をミッションに掲げ、農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営する株式会社唐沢農機サービス（所在地：長野県東御市、代表取締役：唐澤 健之）は、持続可能な開発目標（SDGs）の「目標2：飢餓をゼロに」へ貢献するため、売上的一部分を用いて、アフリカケニアの子供たちにケニア産のお米を寄付することを発表しました。

寄付されたお米は、一般社団法人A-GOALがアフリカ最大級のスラム「キベラスラム」で開催する「キベラA-GOALリーグ」に出場する子どもたち約1200人に配布されます。



▼食糧支援の背景

株式会社唐沢農機サービスは、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）のうち「目標2：飢餓をゼロに」を目指し、アフリカケニアで「日本の農業」輸出プロジェクトを行っています。「日本の農業」輸出プロジェクトは、アフリカケニアへの日本の農業機械や農業技術の輸出を通じて、現地の農業を支援し、食品の生産性を向上させる取り組みです。今回、株式会社唐沢農機サービスは、この取り組みの一環として、アフリカでユースサッカーリーグを運営するボランティア団体A-GOALへお米の寄付を行うことを決定しました。寄付されるお米の中には、「日本の農業」輸出プロジェクトで実際に輸出した日本の農業機械を使用して育てられたお米も含まれています。唐沢農機サービスは今後も、アフリカケニアでの活動を通じて、世界の飢餓問題に貢献すべく、積極的に支援活動を続けていく予定です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



▼寄付先について

今回のお米の寄付先は、ケニアの首都ナイロビのキベラスラムで一般社団法人A-GOALが運営するユースサッカーリーグに出場する子どもたち約1200人です。キベラスラムは、アフリカ最大級の低所得者地域(スラム)で、広さ約2.4km²という皇居2つ分の面積に100万人以上が住むと言われています。もともと経済的に貧しい家庭が多い上に、近年の物価高騰により1日に1食を食べることさえ困難な家庭が増えて来ています。空腹を紛らわすためにドラッグに手を染めてしまう子どもたちも増えています。このような状況の中で、唐沢農機サービスは、子どもたちの健全な育成と地域の治安向上を目的にキベラスラムでユースサッカーリーグの運営と食糧支援を行うA-GOALの活動に賛同し、お米の寄付を決定しました。寄付したお米は、キベラスラムの住民たちが調理し、現地で取れる野菜とともにリーグ戦開催日に子どもたちに提供されます。



【A-GOALについて】

A-GOALは、2020年5月に新型コロナウィルスの影響によって生じた失業や食糧危機に苦しむケニア・マラウイ・ナイジェリアなどアフリカの住民約1万人に対して、各国の草の根のスポーツクラブと連携して緊急食糧支援を行うために設立されました。現在は、「日本とアフリカをスポーツで繋げ、持続可能な社会を築く」を理念に、主にケニアでのユースサッカーリーグの運営と食糧支援、マラウイでの現地サッカークラブと連携した農業支援と食堂の運営、日本各地でのアフリカイベントの開催などを行っています。



商号 :一般社団法人A-GOAL

代表理事 :岸 卓臣

所在地 :〒170-0005東京都豊島区南大塚2-13-3

活動国 :ケニア、ナイジェリア、マラウイ、ウガンダ、南スーダン、
ボツワナ、ザンビア、カメルーン、エチオピア、セネガル、日本
A-GOAL公式サイト:<https://a-goal.org/>



【株式会社唐沢農機サービスについて】

株式会社唐沢農機サービスでは、約3,800億円の農業機械市場のEC化(電子商取引)を促進することで農業機械や必要なサービスが誰でもインターネット上で購入・選択できる世界を創るために、「すべての農機をネット通販に変える！」というミッション達成に向け農業機械業界の新たな流通を生み出すことに挑戦している。

農業機械修理業を事業化し平成4年創業。農業機械の販売・修理・再生を主要事業とする一方、ウェブサイト制作、マーケティング、コンサルティングなどを行うインターネット事業を運営。また、全国300軒超の農業機械販売店が加盟し、累計取引額が18億円を超える農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営。農業×ITによる先駆的農業関連ビジネスを展開している。2021年2月には、八十二銀行、八十二キャピタル株式会社、群馬銀行、SMBCグループを始めとする複数の金融機関から、第三者割当増資、融資契約を含む1.9億円の資金調達を実施、企業成長速度をさらに加速している。

商号 :株式会社唐沢農機サービス

代表取締役社長:唐澤 健之

本社住所 :〒389-0518 長野県東御市本海野1642

事業内容 :農業機械のマーケットプレイス“ノウキナビ”事業

対面での農業機械販売・修理・レンタル事業

ウェブサイト制作/ウェブコンサルティング事業

株式会社唐沢農機サービス公式サイト :<https://www.karasawanouki.co.jp/>

農業機械のマーケットプレイス “ノウキナビ” :<https://www.noukinavi.com/>

ウェブコンサルティング事業 “ビーズクリエイト” :<https://www.bscre8.com/>

【本件の問合せ先】

株式会社唐沢農機サービス

担当:PR広報グループ 都竹

電話:0268-62-5262

メールアドレス:pr@karasawanouki.co.jp